

(家庭数配付)

<布鎌小学校は今年度150周年を迎えました>

～～ 布鎌小3つの約束：明るいあいさつ すすんで勉強 やりとおす心と体 ～～

育て 布鎌の子

(家庭数配布・地域回覧用)

令和5年4月18日

栄町立布鎌小学校

学校便り 第2号

(題字 藤代明見先生)

ホームページでも、学校の様子を紹介しています。検索サイトで、「布鎌小学校」へ！

※本校のセクシャルハラスメント・いじめ・体罰対応担当職員は宮井教頭、菅原養護教諭、澤口教諭です。気になることがありましたら Tel.0476-95-0138 (布鎌小)までお願いします。

あいさつはなぜするの？

1 あいさつができる人は、常識のある人、きちんとした人、信用できる人と判断されます。できなければ、変な人と思われるし、あいさつができるだけで、第一印象がとてもよくなり、人間関係がよいスタートを切れます。

2 あいさつをするということは、自分を認めてもらうことであり、相手を認めることです。人は誰でも他人に認められたいと思っています。あいさつをすることで相手を好意的に感じます。また、知らない人、不審な人にあいさつをしたとします。その人は、あなたに認識された、知られたと思いますので悪いことはしづらくなります。

3 相手との会話のきっかけになります。そして仲良くなり、交友関係は広がっていきます。交友関係が広いということは、困ったときに助けてくれる人が増えるということです。良いことがあった時に、一緒に喜んでくれます。つまり、あいさつは人間関係をよくする大切なものです。でも、ただ形だけすればよいものではありません。気持ちが大切です。気持ちは伝わります。

「おはようございます」は「今朝は、お早うございますね」や「こんにちは」は「今日は、ご機嫌いかがですか？」という相手を思いやる気持ち、「ありがとうございます」は「このようなことは有り難きことでございます」という感謝の気持ちです。あいさつには意味があるので、気持ちを込めてあいさつしましょう。



お知らせ

6月17日(土)に創立150周年記念式典を予定しています。土曜日の登校になるので振替で19日(月)は休みになります。

17日は8:00に布鎌小学校に登校し、バスでふれあいプラザさかえに移動します。式典の内容は、栄太鼓、児童の発表、声楽家の演奏、印旛明誠高校吹奏楽部の演奏を予定しています。解散は12:00頃、ふれあいプラザさかえになります。ふれあいプラザさかえまでお迎えをお願いしたいのですが、難しい場合は、布鎌小学校までバスで帰ってきます。詳しいことは後日お知らせします。